

適正規模化の効果

財務省が、統合により17年4月に開校した全国の公立小中学校すべてを対象として、学校統合の現状及び効果等について調査をしたもの。

対象校： 小学校 161校 中学校 60校

1 統合の実施形態

統合にかかる学校数

小・中学校とも2校を統合するケースが多い

(%)

統合形態	小学校		中学校	
	件数	構成比	件数	構成比
2校の統合	124	77.0	43	71.6
3校の統合	23	14.3	13	21.7
4校の統合	5	3.1	4	6.7
5校の統合	7	4.4	0	0
6校以上の統合	2	1.2	0	0
合計	161	100.0	60	100.0

児童・生徒数

1校あたりの児童生徒数は倍増しており、一定規模の集団が必要な行事活動が活性化

(人)

	小学校		中学校	
	統合前	統合後	統合前	統合後
1校あたり児童数	97.3	226.0	125.2	274.1

2 通学距離とスクールバス導入状況

通学距離の国の基準は小学校 4km 以内，中学校 6km 以内である。

国の基準内の学校の割合は，統合前は小・中学校とも約 65% であったが，統合後は小学校約 25%，中学校約 20% である。

国の基準外の学校の約 9 割がスクールバスを導入している。

小学校

距離	統合前		統合後		統合後の スクールバス導入校	
	校数	統合前(%)	校数 A	統合後(%)	校数 B	導入率(%) $B \div A \times 100$
4 km 以下	243	66.6	39	25.5	9	23.1
4 ~ 10 km	103	28.2	68	44.4	58	85.3
10 km 以上	19	5.2	46	30.1	40	87.0
合計	365	100.0	153	100.0	107	70.0

中学校

距離	統合前		統合後		統合後の スクールバス導入校	
	校数	統合前(%)	校数 A	統合後(%)	校数 B	導入率(%) $B \div A \times 100$
6 km 以下	78	65.0	10	19.6	0	0
6 ~ 10 km	22	18.3	9	17.6	8	88.9
10 km 以上	20	16.7	32	62.8	30	93.8
合計	120	100.0	51	100.0	38	74.5

3 学級数（1校あたり）の統合前後比較

小中学校ともに 5 学級以下の学校が統合により減少している。

1 校あたりの学級数は増えており，全国平均に近づいた。

小学校

	統合前		統合時	
	校数	統合前(%)	校数	統合後(%)
5 学級以下	183	50.1	16	10.5
6 ~ 11 学級	149	40.8	91	59.5
12 ~ 18 学級	31	8.5	40	26.1
19 学級以上	2	0.6	6	3.9
合計	365	100.0	153	100.0
1 校あたりの 平均学級数	5.5		9.0	

* 全国平均は 12.3 学級/校

中学校

	統合前		統合時	
	校数	統合前 (%)	校数	統合後 (%)
5 学級以下	8 0	6 6 . 7	1 2	2 3 . 5
6 ~ 11 学級	3 2	2 6 . 7	2 5	4 9 . 0
12 ~ 18 学級	6	5 . 0	1 3	2 5 . 5
19 学級以上	2	1 . 6	1	2 . 0
合 計	1 2 0	1 0 0 . 0	5 1	1 0 0 . 0
1 校あたりの 平均学級数	5 . 0		8 . 6	

* 全国平均は 1 0 . 9 学級/校

4 アンケート調査結果

(調査対象 設置者 : 調査対象 161 校 ,

児童生徒・保護者 : 小学校 21 校 852 人 , 中学校 8 校 311 人)

(1) 統合のメリット (設置者)

統合のきっかけ	規模適正化による教育環境の向上	40.9%
	複式学級の解消	21.4%
	校舎の老朽化	14.8%
	市町村財政の悪化	3.5%
	その他	19.4%
統合して良かった点	適正規模での教育が可能となった	37.0%
	生徒の精神面 , 行動面へのよい影響	21.5%
	予算面での効率化	16.5%
	地域の関心の高まり	8.4%
	その他	16.6%

(2) 統合のメリット (保護者・児童生徒)

統合して良かったか	良かった	63.1%
	変わらない , わからない	24.5%
	良かったと思わない	12.4%

統合して良かった点	友達がたくさんできる	54.5%
	クラス替えができる	9.9%
	行事を大勢でできる	8.0%
	勉強をやる気になっている	4.8%
	その他	22.8%

(3) 統合のデメリット (設置者)

統合して困った点	通学時の安全確保	45.5%
	廃校舎, 跡地, 地域の活性化	22.4%
	スクールバスの運行費用	17.6%
	地域との連携がとりにくい	14.5%

理解を得にくい点	通学距離, 方法	37.8%
	地域から学校がなくなること	18.2%
	場所の決定	10.5%
	その他	33.5%

(4) 統合のデメリット (保護者・児童生徒)

統合して困った点	通学距離が遠くなった	22.4%
	小規模の方が細かい指導	13.9%
	学区が広くなったことによる諸問題	13.6%
	学校との関わりが薄くなった	12.5%
	人間関係に関する諸問題	9.3%
	各地域には学校が必要	5.6%
	その他	22.7%